



令和4年度
消費者啓発に取り組む
小売・外食事業者、地方自治体の
取り組み事例集（東海地域版）

農林水産省

東海農政局
食品企業課

目次

【小売・外食事業者（五十音順）】

旨し質よし にくよし -----	1
株式会社あいち食研 -----	2
株式会社アオキスーパー -----	3
株式会社ぎゅーとら -----	4
株式会社サンヨネ -----	5
株式会社中京クッキング -----	6
株式会社ドミー -----	7
株式会社とよはた -----	8
スーパーサンシ株式会社 -----	9
生活協同組合コープあいち -----	10
生活協同組合コープみえ -----	11
トヨタ生活協同組合 -----	12

【地方自治体（建制順）】

岐阜県 -----	13
愛知県 -----	14
三重県 -----	15
可児市 -----	16
豊橋市 -----	17
犬山市 -----	18
北名古屋市 -----	19
四日市市 -----	20



＜店舗で行っている食品ロス削減の取組＞

- 農林水産省の食品ロス削減ポスターの掲示
- 冷蔵・冷凍全オープンケースにロス削減のポップ掲示
- 賞味期限の短い商品を割引販売してロス削減に努めています。

＜お客様/従業員の反応＞

- 従業員から「賞味期限間近の商品を割引販売していたがそれが食品ロス削減に繋がっていると改めて意識した」との意見が聞けました。
- 食品ロス削減啓発ポスターを掲示する事で従業員の意識が向上しました。また、お客様の中で「てまえどり」に賛同頂ける方も見られるようになりました。

[お問い合わせ先]

旨し質よし にくよし(0568-29-7024)



〈店舗で行っている食品ロス削減の取組〉

- ポスター掲示・お客様へのNO-FOODLOSS PROJECTの周知
- 規格外の芽蓮根やキズ物の蓮根などを農家さんから直接買取り、レンコンチップにて提供
- 規格外の割れトマトや変形トマトなどを農家さんから直接買取り、トマトソースにして提供

〈お客様/従業員の反応〉

- 食べることで地球環境のためになるのはありがたいです。
- 味はなんにも変わらないのに少しでも規格から外れただけで廃棄になってしまう現状を知れました。自分の行動を見直すきっかけになりそうです。



〈店舗で行っている食品ロス削減の取組〉

- 消費者庁、農林水産省、環境省が推進する食品ロス削減の取り組みとして令和3年度から継続して「てまえどり」を実施
- 店頭及び商品棚等に啓発物（ポスター・POP）を掲示し、お買い物をされる方へ周知
(内容：ホームページ掲載 <https://www.aokisuper.co.jp/>)



《店舗で行っている食品ロス削減の取り組み》

- 各店舗で農林水産省10月食品ロス削減月間のポスターを掲示
- 見切り品の売り場に「買わないなんてもったいない」POPを掲示
- 三重県スマートアクション宣言に参加。売り場に「てまえ取り」ルールPOPを掲示



《お客様 / 従業員の反応》

- 10月度に食品ロスの削減についてポスターやPOPの掲示をすることで、お客様だけでなく、従業員にも食品ロスの削減について取り組んでいただく機会ができました。
- 国や県から提供いただいたポスターやPOPを貼ることにより、見切り品を購入していただきやすい環境を作ることができました。
- すぐたべる食品は消費・賞味期限の近いものを意識的に購入することで、家庭でも食品の消費・賞味期限を意識するようになりました。

[お問い合わせ先]

ぎゅーとら本社 総務部 (0596-37-5500)



＜店舗で行っている食品ロス削減の取組＞

- 各店店舗掲示板にて、「てまえどり」の啓発ポスターを掲示し、お客様に呼びかけています。
- 果物売り場にて、食べ頃の果物をカットしてお値頃価格で販売しています。

＜お客様/従業員の反応＞

- 「てまえどり」のポスターを掲示することで、棚の奥から商品を取って行かれるお客様への「前から取っていこう！」との啓発に繋がっている。
- 食べ頃の果物をカットしてお値頃価格で販売することで、商品を廃棄すること無く、売り切りに繋がっている。また、「食べ頃」の果物ということで、お客様も家庭で即食べられることができ、家庭でのロス削減にも繋がっている。

[お問い合わせ先]

株式会社サンヨネ 本部(0532-66-1734)

株式会社中京クッキング（東海農政局食堂）



注文窓口にポスター掲示



テレビサイドの見やすい壁面、入り口にポスター掲示



〈店舗で行っている食品ロス削減の取組〉

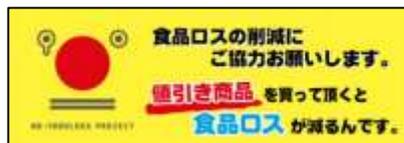
- 自社作成ポスター『「食べきること」も食品ロス削減の取組です』により食べきれるご飯の量の呼びかけ
- 農林水産省作成ポスターの掲示（なくそう食品ロス・食べきることで地球に手助け）
- 食品ロス削減月間ポスター、食品ロス削減啓発ポスターを掲示
- 東海農政局作成の三角柱を各テーブルに設置
- 名古屋市の食べ残しゼロ協力店ポスターの継続提示

〈お客様/従業員の反応〉

- 量を調整することで無理なく食べることができ、食べ残しが無くなった
- 小食の方に好評で、月間のみでなく通年実施



三角柱の設置



<店舗で行っている食品ロス削減の取組>

- 「てまえどり」POPを各売場に掲示
- 見切りコーナーにてろすのんを用いた「なくそう食品ロス」POPを掲示

<お客様/従業員の反応>

- お客様の食品ロス削減への意識が向上することを期待したい。
- 従業員の適正な発注への意識が向上しました。



<店舗で行っている食品ロス削減の取組>

- 各店舗掲示板にて、「てまえどり」の啓蒙ポスターを更新し掲示しました。
- 各店舗の売り場に、「もったいないコーナー」を設置し、期限の近い商品の購入アピールを実施しました。
- 統一ルールPOPを各売場に多数掲示し、お客様への啓蒙を継続しています。

<お客様/従業員の反応>

- SDGsの啓蒙活動の高まりもあり、食品ロス削減に向けて取り組みで廃棄ロスの削減につながってきています。
- 従業員の、日付管理意識と陳列の工夫、改善意識が一層高まって来ています。
- 「見切り品」という概念から、「もったいない品」「すぐ食べるならお値打ちの品」などのネーミングで啓蒙しています。

[お問い合わせ先]

株式会社とよはた 生鮮市場ベリー (0596-21-1234)



＜店舗で行っている食品ロス削減の取組＞

- 「てまえどり」のレールPOPを日配品売り場へ掲示し、お客様に食品ロス削減を意識した買い物方法をご案内
- 10月食品ロス削減月間ポスターを店舗入口付近に掲示し、食品ロス削減月間であることをお客様へご案内

＜お客様/従業員の反応＞

- SDGsの啓発活動の高まりもあり、食品ロス削減に向けての意識向上につながってきている
- 手前から商品を購入していただけるお客様が増え、食品ロスが減ることを期待したい



自動発注確定までの流れ

【2締：13:00の例】

	①夜間 処理	②繰越数 確認・修正	③自動発注 データ作成	④発注数 最終確認	⑤発注締め
時間帯	~9:00	9:00~12:00 (③開始まで)	12:00~12:20頃 (各発注締めの 1時間前)	~13:00 (⑤開始まで)	2締:13:00~
売場維持の ための発注 (自動発注)	繰越数計算	EOBで確認	自動発注数計算	EOBで確認	発注数の確定

＜店舗で行っている食品ロス削減の取組＞

- 「てまえどり」ポスターの積極的掲示により、組合員のみなさんとご一緒に取り組みを進めています。
- 生鮮野菜ではこの間 1 人用小分け商品などの取り組みも継続しています。
- コープ商品では入荷期限延長を既に導入済み、その他商品についても検討中

＜自動発注システム導入による在庫適正化＞

- 自動発注システム導入により、在庫の適正化を図り、在庫ロスを削減します。

＜組合員のみなさんからの声＞

- 環境問題に関心の高い組合員さんも多く、「生協がこういう取り組みをしてくれるのがうれしい」との声が寄せられています。



店舗からのLINE配信時にエシカル消費を呼びかけるリッチメッセージを配信しています。

<店舗で行っている食品ロス削減の取組>

- てまえどりの呼びかけ
- エシカル消費の呼びかけ
- 少量目商品の製造
- 予約の取り組み強化
- 値引き基準の変更

<お客様/従業員の反応>

- 少量目サイズがあると食べきれてありがたい
- 値引きシールの商品を買うのは気が引けたが、堂々と買えるようになった
- フードロスについて自分が出来る事を考えるようになった

◆◆「食品ロス」削減にご協力を！！◆◆

すぐに食べるものは
手前から取ってね！

商品棚の手前に並んでいる値引商品や
賞味期限の近い商品をとる「てまえどり」を
することで食品ロスの削減につながります。



「てまえどり運動」を推進しています

～トヨタ生活協同組合 豊田市環境部環境型社会推進課～



てまえどり啓発活動

フードドライブ会場(本店)

＜店舗で行っている食品ロス削減の取組＞

→てまえどりの呼びかけとフードドライブの実施

- ・選定した店舗にててまえどり啓発チラシの配布と呼びかけを実施(10/22～23)
- ・宅配、店舗によるフードドライブ実施(10/22～23 前年より店舗数拡大6店→12店)

＜お客様/従業員の反応＞

→てまえどりやフードドライブの言葉の意味をご存じないお客様に説明し、活動を理解いただける機会となった

- ・取組み内容に対しお客様からお褒めの言葉をいただいた
- ・フードドライブは寄付人数、寄付食品量ともに増加（寄付人数、寄付点数ともに前比約2倍）

[お問い合わせ先]

総務人事部 総務・広報・組S室 諸岡 (0565-28-5011)



ぎふ食べきり運動協力店と
連携した「食べきりレシピ」の配信



店頭における「てまえどり」の啓発
提供：株式会社バローホールディングス



フードドライブ（バロー恵那店）にて
食品を受け付けている様子

<岐阜県が事業所と連携して行っている食品ロス削減の取組>

- 「ぎふ食べきり運動」協力店・協力企業の登録、連携した食品ロス削減の啓発
食品ロス削減に取り組む県内1,220事業所（飲食店、宿泊施設、食品小売店等）を登録（R4.12末時点）、啓発ポスター等掲出
- 協力店・協力企業と連携した食品ロス削減の情報発信
「ぎふ食べきり運動」岐阜県公式Instagram等において、協力店・協力企業と連携した「食べきりレシピ」や親子クッキング動画を配信
- 協力店・協力企業（食品小売店）における「てまえどり」の啓発
ぎふ食べきり運動協力企業である株式会社バローホールディングス及び株式会社ファミリーマートの県内店舗にて、「てまえどり」を啓発するレールポップを掲出

<その他食品ロス削減の取組>

- 県内3ヶ所でフードドライブをモデル的に実施
海津市、恵那市、高山市の3市及び関連企業・団体等と連携しフードドライブを実施。137名2,626点の食品の寄付があり、食品はフードバンク、母子寡婦福祉会、子ども食堂等へ寄付



[お問い合わせ先]

岐阜県環境生活部廃棄物対策課(058-272-8214)

愛知県



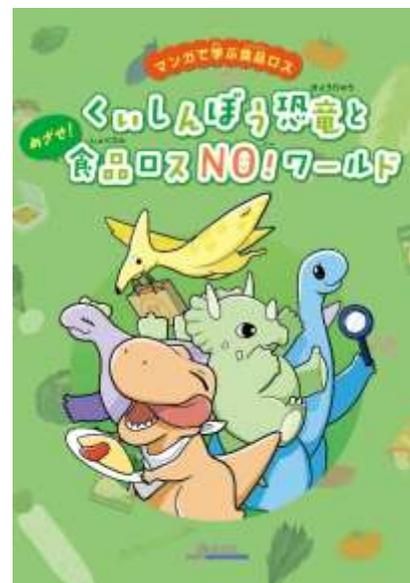
愛知県食品ロス削減Webサイト



クイズすごろく



てまえどりPOP



漫画



ポスター

＜愛知県が行っている食品ロス削減の取組＞

- 愛知県食品ロス削減Webサイトでの情報発信
- 動画やクイズすごろくを通して食品ロスを学ぶ環境学習プログラムの実施
- イベントの開催、ブースの出展
- ポスターやチラシ、漫画等の啓発資材の作成
- イベントに際してのフードドライブの実施
- 株式会社セブン-イレブン・ジャパン及び株式会社ファミリーマートと連携したてまえどりの呼び掛け

[お問い合わせ先]

愛知県環境局資源循環推進課(052-954-6234)



(左)
県作成レールポップ
(64×182mm)

(右)
県作成ポスター
(A2・A3)

＜店舗で行っている食品ロス削減の取組＞

- スーパーマーケット、コンビニエンスストア計839店において、「すぐ食べるなら、期限の近い方から順番に取ってね」と呼びかける県作成レールポップ及びポスターを掲示。
- 令和4年度のレールポップ及びポスターのデザインは、環境省のモデル事業（令和3年度）で食品ロス削減に取り組んだ三重県立稲葉特別支援学校高等部の皆さんが作成。同校の食品ロス削減キャラクター「もったいないバー」のイラストを使用。

＜従業員の反応＞

- お店からのお願いではなく、県からのお願いというのはお客様への訴求効果が高く、とても良い取組だと思いました。
- 将来を担う子供たちがデザインしたことにより、大人へのメッセージ性が高まると思います。

[お問い合わせ先]

三重県環境生活部廃棄物対策局廃棄物・リサイクル課(059-224-2385)



<可見市で行っている食品ロス削減の取組>

- 令和4年10月30日にフードドライブを実施
生活協同組合コープぎふ可見店、可見市社会福祉協議会と協働で行いました。
約309kgの食品の提供があり、可見市社会福祉協議会を通じて市内の子ども食堂や生活困窮者等へ引き渡されました。
- 事業者にポスターを配布し、食品ロス削減の啓発を推進
- 家庭用生ごみ処理機の購入者に対する補助金制度
- ダンボールコンポストについての講座による生ごみ削減の推進

[お問い合わせ先]

可見市役所 環境課(0574-62-1111)



〈本市で行っている食品ロス削減の取組〉

- 豊橋市オリジナルてまえどりPOPを作成し、希望する事業者へ配布し、てまえどりの普及・啓発
- 冷蔵庫に貼付するマグネットを作成し、事業者やイベントを通じて、市民に配布することで家庭系食品ロス削減の啓発
- 年間約10回の出前講座にて食品ロス削減に関する取組を紹介
- 収集した生ごみをバイオマス利活用センターにて100%エネルギー化

〈今後検討したい取組〉

- 外食産業に向けて「食べきり運動」の普及・啓発
- 食品小売業に向け、見切り品購入時の食品ロス削減の啓発

[お問い合わせ先]

豊橋市環境部ゼロカーボンシティ推進課(0532-51-2417)



市ホームページで食品ロス削減を啓発
(一部抜粋)

フードドライブで集まった食品の一部

ごみ分別アプリ「さんあ〜る」で
食品ロス削減について周知

＜犬山市で行っている食品ロス削減の取組＞

- 広報犬山や市ホームページで食品ロス削減を啓発
- 令和3年度からフードドライブを実施（年4回実施）
- ごみ分別アプリ「さんあ〜る」で食品ロス削減について周知
- 家庭用生ごみ処理機の購入に対する補助金制度を実施

＜市民の反応＞

- 令和4年10月中に実施したフードドライブで202.0kgの食品を寄付
- 令和3年度において家庭用生ごみ処理機補助金制度により18基補助

[お問い合わせ先]

犬山市役所 経済環境部 環境課 (0568-44-0344)



食べものに、
もったいないを、
もういちど。
NO-FOODLOSS PROJECT

賛同メンバー



＜市で行っている食品ロス削減の取組＞

- 令和4年10月30日（日）フードドライブ実施
名古屋芸術大学学生（5名）北名古屋市女性の会（8名）
ピアゴ西春店、フードバンク愛知と産官学民連携
110世帯2018点（約555.3kg）の食品等の提供があり、
フードバンク愛知を通じて、市内子ども食堂へ寄付
- 生活困窮者世帯への食糧配布
- 市広報、出前講座等で食品ロスについて周知

＜参加者の反応＞

- 食に困っている方々への支援にもつながる良い取組みでこれからも継続して参加していきたい。
- 私の制作したポスターでフードドライブに参加してもらえうれしく、自信になります。

学生制作
事業告知
ポスター



四日市市



手前どりスウィングPOP



手前どりルールPOP



食べきり推進店認定証

＜四日市市で行っている食品ロス削減の取組＞

- 飲食店、小売店、その他事業者を対象に「よっかいち食べきり推進店」を募集し認定。認定店にのぼりや「手前どり」のPOPなど啓発用品を配布し、食品ロス削減を啓発。
- 食品ロスの削減について、自治会や小学校への出前講座を実施。
- 食品ロスダイアリーの実施を通じて、食品ロスへの気づきを促進。
- 市広報誌で食品ロス削減の特集を行い、市民、事業者への食品ロス削減を啓発。
- 環境フェアに合わせて、市役所初のフードライブを実施予定(令和4年12月)。

＜お客様/従業員の反応＞

- SDGsの取り組みを進める中で、「食べきり推進店」は、食品ロス削減を行政が支援してくれるので参加しやすい。(小売店)
- 従業員の接客や食材の扱い方、廃棄に対する考え方などが、食品ロスを意識したものに変わると、良い影響が生じていると感じる。(飲食店)



食べきり推進店のぼり

[お問い合わせ先]

環境部生活環境課(059-354-8192)